

講習内容

STEP1

商品知識プログラム

(営業、営業事務向けの講座ですので、難しい計算などはいりません。)



PROGRAM No.	内 容	詳 細
1	締結部品初歩	締結部品とは、サイズの読み方、表記方法、ねじの種類、頭部形状の種類、リセスの種類。どんな種類の締結部品があるのかなど、 締結部品初歩 の講座です。基礎からもう一度学んでみたい方も歓迎です。
2	締結部品製造方法	伸線、圧造、軋造、切削など 材料の製造方法、 ねじの製造方法 、ねじ製造で使用する機械の種類などを簡単に説明します。 どんな形状がどのような製造方法で作られるのか等を解説します。
3	素材1【鋼】	鉄といっても数多くの種類があります。ねじで使われる 鉄材の種類 はどんなものがあるのか。強度の高低などで材料をどの様に使い分けているのか、海外の製造メーカー情報も取り入れた内容です。
4	素材2【ステンレス】	ステンレス、 ステンレスの耐食性メカニズム ステンレス鋼にスポットを当てて耐食性能、鋼種、強度区分などを解説します。
5	強度区分	ボルト、ナットなどの強度区分解説 強度区分を理解すると、使用ボルトの本数が減らせたり、サイズダウンできます。 JISハンドブックに記載されている範囲で簡単に解説します。
6	表面処理	表面処理の種類解説 、六価クロム問題なども取り上げます。
7	トルク	トルクとは？ボルト締結、タッピングねじ締結の 締め付けトルク はどのように決まるかを解説します。
8	熱処理	熱処理の種類解説、 熱処理とは？
9	ねじのゆるみ	ゆるみのメカニズム解説 ゆるみには、種類があります。どんなタイプのゆるみがあるのか、それぞれの対処方法について解説します。
10	ねじの欠陥、クレーム	クレームなどの主要因解説と対処の仕方、海外調達で起きやすいトラブルを解説します。 遅れ破壊、水素脆性、クラック、異品混入、その他の不良品
11	QC 工程表	営業担当者のための QC 工程表解説 QC 工程表とは、 QC 工程表の作成方法

STEP2

営業系プログラム

PROGRAM No.	内 容	詳 細
12	生産財営業 1	生産財と消費財の違い、生産財の購入決定プロセス、販売チャネル（直接取引と代理店販売）、カタログと価格表、代金回収（現金、手形） 営業部門に従事する人材として知っておくべきキーワードを解説します。
13	生産財営業 2	顧客のセグメンテーション （見込み客と既存客）、見込み客の獲得方法、生産財の営業対象（3部門）、提案営業。 新規顧客の獲得や既存客への売上増を迫られている方へ 、顧客を細分化して考えることでそれぞれの顧客へのアプローチの仕方を解説します。顧客の待っている提案営業とは何かを考えます。
14	営業担当者の売上予算作成	予算作成には P/L、B/S の理解が少し必要です。 P/L、B/S を簡単に解説し 利益の考え方 、 在庫と利益 の関係を考えます。 売上の細分化 （顧客別、プロジェクト別、顧客の顧客別、製品別など）
15	部門予算作成者の予算作成	予算作成には P/L、B/S の理解が少し必要です。 部門収益の見方 、 固定費 、 変動費 、 損益分岐点 などを解説します。
16	スピードと顧客満足	スピードの切り口で顧客満足度アップ を考えます。 仕事のスピード、準備、営業部門の 2S、顧客へのオプション、クレーム対応などを考察します。
17	チーム営業の重要性と体制構築（生産財）	社内の 仕事を細分化 しメンバーに振り分けて、顧客との時間を最大限にするサポート体制とは。営業、仕入、営業企画、技術、品質管理、マーケティングなどの切り口を考察します。
18	営業担当者の為の貿易知識初歩	生産財の販売先、部品仕入先などは海外へ移転しています。 簡単な貿易知識 を身につけておけば、顧客の海外調達へも対応可能です。 簡単な貿易用語、代金の決済方法などを解説します。
19	プレゼン技術習得	プレゼンには技術とコツがあります 。技術とコツを覚えれば、人前で堂々と話すことができます。少人数の時のプレゼン、多人数の時のプレゼン、パソコンを使用したプレゼンなどを解説します。

- 1つのプログラムにつき、¥50,000 申し受けます。（交通費実費別途申し受け）
- 1つのプログラムをみの受講も可能です。（例えば、PROGRAM No.6『表面処理』のみを受講したい等）
- 1つのプログラムにつき、90～120分の講習です。
- 人数は30人くらいまで。10人くらいをお勧めいたします。
- スクール開催場所は、会議室、食堂など問いません。
- 定期開催いたします。（例えば、STEP1『商品知識プログラム』を月1回、11ヶ月に渡って受講する等）

『TAK SCHOOL』は、出張スクールです。関東近県は随時開催、その他の地域はお問い合わせ下さい。
スクール開催場所は、会議室、食堂など問いません。不定期ですが海外でのセミナーも行っております。

【お問い合わせ・お申し込み先】 — お気軽にお問合せください —



株式会社

サイマコーポレーション

〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂 2-9-17

TEL 0466-36-3656

FAX 0466-36-0009

info@saima.co.jp

www.saima.co.jp



ISO9001:2000